

わっはっはと笑って元気に

みんなの笑顔が集まる場所を - 平野地域の活動 -



社 大阪市平野区社会福祉協議会
〒547-0043 大阪市平野区平野東2丁目1番30号
平野区在宅サービスセンター
(にこにこセンター)
☎06-6795-2525
FAX06-6795-2929



心も顔も いきいきと

平野の名菓「亀の饅頭」のお店を過ぎて少し行くと、平野地域の人たちが集う会館が見えてきます。会館に着くと、すでにお年寄りやボランティアさんたちが、たくさん化粧品の前に準備を始めていました。この日は「美しく年を重ねるために」と題して高齢者のメイクアップ教室が開かれました。平野地域の活動である「和っはっは共室」の一日です。



声かけ合える まちに

この「和っはっは共室」は平成十一年三月に平野

資生堂の方の指導を受けながら、お肌の手入れ、マッサージ、お化粧と進めていきます。みなさん鏡に向かって真剣ですが、時には隣の人を手伝ったり、ほめ合ったり、楽しいおしゃべりもかかせません。参加された

たっぶり時間をかけたお化粧も完成に近づき、みなさん、いいお顔に。
「内容にもよるが、女性の参加者が多いので、これからは、男性が集える場所をつくってほしい。地域の中には、いろんな特技やアイデアを持った方がたくさんいるので、さまざまな形で参加・協力してもらいたい」と平本さんは思いを語ってくれました。

のびのび、自由に、ゆったりと おもちや図書館「にこにこ」

毎月一回の「にこにこ」では、ハンディを持っていたり、お友達と遊ぶのが苦手だったり：：：そんな子ども達とお父さん、お母さん、ボランティアさん達が、たくさんのお天気のよい日は、日

お母さん達の声を聞くために、「肩肘はらないでゆったり過ごせる時間と場所を見つけたような気がしました」「「ねえ、ママ、今度はいつ？」と口癖のように言う子ども達です」「ストレス解消に

※オリエンテーションに参加希望の方は、にこにこセンターへご連絡ください。 ☎06-6795-2525

地区ネットワーク委員会の主催で始まりました。地域内のお年寄りが集う場として、毎回さまざまなプログラムが用意されています。これまでに、介護保険や防火・防犯、健康についての話を聞いたり、ちぎり絵や折り紙などをしました。また保健婦によるすこやか体操・健康チェックは恒例になり、これを楽しみに来られる方も多ようです。

以前から年数回、小物作りをしており、これが好評であったこと、また、他の地域での健康教室などを参考に、もつと定期的に幅広い内容を、と考え、保健・医療・福祉ネットワーク推進員の平本さんを中心に企画されました。毎回、婦人部やふれあい員など多くのボランティアの協力により行われています。この活動により、閉じこもりがちのお年寄りが外出するきっかけとなったり、興味のある内容のものに誰でも参加してもらえるので、新しいつながりも生まれています。

平野区社会福祉協議会では、高齢者や障害者の生活を応援するため、布団の乾燥サービスを行っています。希望者には、後日訪問し、詳しく説明させていただきます。実施期間▼平成一三年六月二〇日～二二日
利用料▼無料
お申込み・お問合せ▼にこにこセンター(☎679512525)

布団乾燥 サービス 申し込み受付中

一人につき一セット (掛布団・敷布団・毛布 または夏布団の3枚) を熱処理して乾燥・滅菌します。布団は、車で回収に伺い、半日程度でお返しします。

・重度障害者等で、布団を干すことが困難な方を干すことができます。



ボーリング大会でハッスルしました。

“サロンひらの”によっといで!

～ゆったりとしたひとときを～

世代や性別、障害の有無に関係なく、人が集い、交流するサロン。人とのコミュニケーションが少なくなってきた今、サロン活動が注目されています。

新たな出会いの場

毎月第四土曜日、お昼を過ぎるとお年寄りや子どもたちが友達を誘って、おもいおもいに集まってきました。

始まる時間になると部屋が一杯になることも。毎回初めて顔を合わす方も多く、最初の自己紹介で顔見知りになります。最近では学生のグループが入り、バールンアートや手品などの特技を使い、みんなでコミュニケーションを図っています。

ボランティア
ビューローだより
☎6795-2200

サロンひらのとは?

さかくちさんというおもしろい兄ちゃんを中心として、ろう若男女いろんな人が集まっています。サロンはメロンではありません。ひやけサロンでもありません。らかな気持ちで参加できるのりのりで楽しく元気をくれるところです。
サロンメンバーより

サロンの内容は、動物園に行きたい、運動会をしたい、キャンプをしたい、絵本作りをしたい、音楽会をしたい・・・など、いろいろな希望があります。サロン代表 坂口 登さんはこう言います。

多くの参加を
サロン参加者は、これまでもゆったりしたムードで「遊び」をテーマに活動してきました。参加者からは、「ここに来ると元気が出ます」「いろんな世代の人がいて楽しい」「年齢・性別・障害など全く問わず誰でも集まれるところがサロンひらのの良いところですよ」などたくさん感想が寄せられています。

講座のご案内

① 心のほかほか講座

(精神保健ボランティア講座)

心の病は、誰でも起こりうる病気です。心の病を持つ方への理解と、私たちのできることを考えます。

日 時	内 容
1 6/11(月) 13:30~15:30	ボランティアだからできること ～お医者さんからのお話を～
2 6/18(月) 13:30~15:30	聞いてみよう、知ってみよう ～作業所のメンバーと指導員からのお話を～
3 6/25(月) 13:30~15:30	私たちに何ができるのかな? ～ボランティアどうして考えよう～

② ボランティアぬくもり便講座

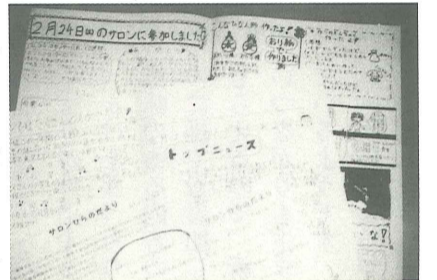
(外出サポートボランティア講座)

車いすを使用されている方が、安心して外出できるように、車いすのまま乗り込める車で、運転や介助をボランティアで行いながら、外出をサポートしています。一緒に活動できる方、お待ちしております。

日 時	内 容
1 6/14(木) 13:30~15:00	ボランティア活動で コミュニケーション?!
2 6/21(木) 13:30~15:00	学ぼう。車いす介助の 方法など
3 6/28(木) 13:30~15:00	懇談会さあ、活動を はじめよう!!



手作り新聞、「サロンひらのだより」です。



手作り新聞、「サロンひらのだより」です。

今年度は、小学生や中学生が中心に運営スタッフとして関わってもらっています。今は、小学生や中学生が中心に運営スタッフとして関わってもらっています。今は、小学生や中学生が中心に運営スタッフとして関わってもらっています。

ボランティア活動は、たいくさんの人との出会いがあり、また、本当に落ち着ける場所ですよ。このように、遊びをテーマに様々な世代の人が交流し、サロンがお互いの存在を認め合う場、出会いの場、助け合いの場になればと夢がふくらみます。

ボランティア活動を希望される方は

ボランティア・ビューローまで
☎6795-2200

ボランティア活動全般の窓口となることです。平野区ボランティア・ビューローでは、ボランティア活動を促進するために様々な活動を行っています。

ボランティア講座などを開催し、活動への参加のきっかけをつくりまします。おとしよりや障害を持つ方、ボランティアなど、多くの方が交流を深める場としてサロン活動や外出交流、クリスマス会などを行っています。ボランティア活動を広く一般に広報し、普及させます。

- ◆ 定 員：①30名 ②20名 (いずれも先着順)
- ◆ 場 所：にこにこセンター (平野区平野東2-1-30)
- ◆ 参加費：無料
- ◆ 申し込み：平野区ボランティア・ビューローまで
TEL: 6795-2200

ボランティア・ビューローって何?